

2019年1月10日（倫理委員会承認日）

卵巣腫瘍の治療を受けた患者さんへ 【通常診療データの調査研究への使用のお願い】

高崎総合医療センター産婦人科では「本邦における卵巣癌（上皮性腫瘍）に対する妊孕性温存治療に関する実態調査」という臨床研究を行っております。この研究は、【若年成人世代の卵巣癌の治療】を調べることを主な目的としています。そのため、対象調査期間中に卵巣癌の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- ① この調査研究は高崎総合医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。
研究期間：倫理委員会承認日 ～ 2020年3月31日まで
対象調査期間：2009年1月1日 ～ 2013年12月31日まで
- ② 今回の調査研究の対象は対象調査期間中に卵巣癌の治療を受けた患者さんのカルテです。
情報：病歴、治療歴、妊娠分娩の状況 等
- ③ 外部への試料・情報の提供
データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。
- ④ 通常の診療で得られたデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- ⑤ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- ⑥ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- ⑦ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は研究代表者に帰属し、あなたには帰属しません。
- ⑧ この調査研究は、研究費を使用しません。また特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

⑨ 研究組織

研究を実施する全ての共同研究機関

日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会：本邦における卵巣癌（上皮性腫瘍）に対する妊孕性温存治療に関する実態調査に関する小委員会

参加施設 全国の日本産科婦人科学会専攻医指導施設

参加施設のリストは「日本産科婦人科学会倫理委員会臨床研究小委員会」ホームページで公開

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

高崎総合医療センター 産婦人科 職名 部長

研究責任者：伊藤 郁朗

T E L : 027-322-5901(代) F A X : 027-327-1826(代)

【研究代表者】

聖マリアンナ医科大学 産婦人科 教授 鈴木 直